

会 報

№184 2018(平成)30年05月09日

サポート・トレッキング・グループ

事務局 呉市焼山政政 1-12-13

ホームページ サポート・トレッキング・グループ

☎・F a x 0823-33-5836

- 4/21 会報 №183 編集 4/23・24 会報№183 校正 4/26 印刷 発送
- 4/21 呉三津田高校 灰ヶ峰の創立記念植樹地区 例年4月全校生の遠足に合わせて草刈
これまで 卒業生が音頭を取って実施したが、今年から学校の行事につき学校で実施
するように進言し、先生・生徒らで草刈り。4/27 全校生 600人 遠足で登山。学校から整備のお礼の電話あり
- 4/21 草刈の道具貸与したノコ・かまを呉市役所の某氏が事務局に返還に来局
- 4/23 1mの半丸太を長さ 33cmに切断 それぞれを3つに縦割り 一方の先を鉋で削って
杭を44本作る。午後 灰ヶ峰「金明水」の進入路に運び、路を整備 矢吹 宮岡
また 「銀明水」の水汲み用に孟宗竹 4m×2本を切って 第三番目の展望台へ運ぶ
- 4/28 灰ヶ峰 第2・第3目の展望台に常設の会報 最新号に差し替える
- 5/01 「金明水」進入路の整備用に杭 12本打ち込む 矢吹 宮岡
- 5/03 自然歩道「大庭山」の清掃 いつも近くの主婦矢口さんが奮闘 今回初めて主人も加勢
- 5/04 広兼氏がエンジン ブローアを駆使して深山の滝 入口から二艘木の手前まで 重たい
機械を担いで落ち葉の撤去 朝から4時間 奮闘されたと聞き 夕方 写真の撮影
に事務局が走る。大屋川に「手製の橋」 落ち葉・倒木が絡み付いていたので撤去 長
靴を持参して川底をスコップ・熊手で掘り込む
深山の滝 壺の手前 山からの水が流れ落ちる「桝」があり水量に比べて小さすぎる
ので、土砂・落ち葉・石がたまって「桝」から水があふれ登山路を削るので、スコップ・
ミツグワで「桝」を清掃 また、溢れた水が路に流れないように・廃材垂木とセメント
を使って横の谷へ流れるように以前工事 県に工事を要請中。帰り道 道路に強風で枯
木がガードレイルを2m超え、夜間の通行が危険なため、鋸で2カ所切断。

5月6日 例会

ところ 休山 高天原神社～三峰山の手前 ひろしま湾岸ルートの一部

参加者 石橋 今村(川尻町) 宇吹 成田 広兼 矢吹 田中 宮岡 「第3土曜日」

内容 定時総会 ① 29年度収支報告 承認 ② 例会の追加 第1(日曜と

9時～9:30 ③ 役員の改選 会長・会計 留任 幹事 広兼・檀上留任 新任成田 監

員数 31 出席 8 委任状 8 必要数 16 「査 柱野留任(もう一人は脱会・辞任済)

○ ごみ入れの籠(鉄製 古い缶・ペットボトル・金属物・燃えるゴミに分別して回収

○ 草刈(刈払機) イタドリ 蔓 ◆経費節約のため会報のカラー写真を白黒に変

○ 長年の落ち葉の撤去 枯れ木の切断・撤去 「更提案OK

■休山遊歩道 車道の方が歩きやすく山道を歩く人が少なく整備が少ないが、活動の成果
で随分改善することが出来た ゴミがドラム缶一杯の古いゴミがまだあり撤去が必要

* いつも例会は 出・欠の電話。欠席者用には、事前にハガキを送付済み。返信ハガ
キ8枚以外は 出席頂けるものと受け取りましたが、連休のためか?ハガキが少ない。

次会例会 5月19日(土) 灰ヶ峰 第三番目の展望台 9時集合

その次の例会 6月1日金曜日13時30分 野呂山 6/3 山の日 野呂山 ロッチ裏

*ザ・ビック 毎月11日 黄色いキャンペーン 当会のボックスに投函を依頼しましょう

*協賛 げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目18-1 4☎73-7001《たまき整形外科》の2軒隣

*お酒は東広島市で製造のもの ビールはアサヒビール 両者は森林ボランティアの助成制度あり



左から 矢吹 田中 成田 石橋 成田 広兼 宇吹



大庭山の木製ベンチ カンナで磨き ペンキを永宗氏が塗る



ウン十年放置されたゴミの回収



深山の滝 手前の崖からの山水を柵で受けている



道路近くのイタドリ（俗称 カツボン）草刈中



崖からの山水の柵が小さくすぐ詰まる 清掃後



道路のイタドリ切断中



深山の滝の奥 自家製の橋 落ち葉・倒木徹扱後